

科目ナンバリング											
授業科目名 <英訳>		英語リーディング ER46 1T5 English Reading				担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 教授 廣野 由美子			
群	外国語科目群			分野(分類)					使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	火2		配当学年	1回生		対象学生	全学向	
[技能領域]											
アカデミックリーディング											
[授業の概要・目的]											
イギリスの小説家・評論家オルダス・ハックスレイが1959年にカリフォルニア大学で行った連続講義のなかから、資源と環境、人口と食糧、戦争と国家主義、人間の潜在的能力などの問題について論じた評論を読む。半世紀後の世界状況を見事に予言し、きわめて今日的な問題を提起している本評論を読むことにより、英語をとおして論理的に考察する訓練を行う。また、英語力の基本となる「精密に読む」力と習慣を身につけることにより、いかなる分野の英文も読みこなすことのできる土台作りをする。											
[到達目標]											
1. 英文を正確・精密に読む力を養う。曖昧な読み方を正すよう、文法力の挺入れをする。 2. 英文をとおして情報収集や論理的思考ができるように、読解力を強化する。 3. リーディングを中心として、英語のコミュニケーション能力を総合的に高める。											
[授業計画と内容]											
●第1回：イントロダクション 配布資料（英文）により、著者オルダス・ハックスレイについて紹介する。また、授業の進め方と準備・発表の方法等を説明する。 ●第2回～第14回：毎回テキストを約4頁読み進める。 履修者は、次のような作業を行う。 1. 英語の長文を読み、読解する。（和訳を含む） 2. 語彙や読解力チェックの練習を行う。 3. 音声教材を使用して、聴解訓練を行う。 4. 内容に関する質疑応答（英語・日本語を含む）を行う。 5. 時々小テストを行う（主として集中度を試すことを目的とする）。 発表者にはテキストを朗読してもらう。意味の解釈のみならず、発音やアクセント、イントネーションなど、音声的要素も重視すること。 ●第15回：期末試験 ●フィードバック：別途連絡する。											
[履修要件]											
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。											
-----英語リーディング ER46(2)へ続く↓↓↓											

英語リーディング ER46(2)

[成績評価の方法・観点]

期末試験・小テスト・授業参加状況などにより、総合的に評価する（期末試験60%, 小テスト20%, 平常点20%を目安とする）。5回以上授業を欠席した場合は、理由の如何を問わず、単位を認めない（成績を0点とする）。

[教科書]

Aldous Huxley 『The Human Situation 』（松柏社）

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

毎回約4頁精読するので、必ず予習をして授業に臨むこと。

[その他（オフィスアワー等）]